



— IRODORI —

細やかな心配りと 礼を重んじる和の精神をもつふたりの為の
Japaneseウェディング

美しい色彩、古き佳き伝統文化、四季折々の豊かな自然と
日本人らしい「おもてなし」の気持ちが
ハレの日をより一層 鮮やかに彩ります

1.コンセプト

2.アイテム

3.見積り

Concept Story



Kazuya & Kumi



Kazuyaさんは29歳、中学校で教員をされています。硬派で真面目なお人柄。幼少期から続けてきた剣道は4段の腕前で、学校では顧問として学生さんたちの指導に励んでいらっしゃいます。

Kumiさんは銀行にお勤めの27歳。茶道が趣味で、和服に慣れ親しんでいる平成の大和撫子さん。芯がありつつも柔らかさをまとった、品のある女性です。

ご友人の紹介で5年前に知り合ったふたりは、徐々に絆を深め交際へと発展。ご結婚までの3年のお付き合いでは、一度も大きな喧嘩をした事がないのだとか。お互いに尊重し合っているのが、ふたりの様子からもよく分かります。

日頃から礼節を大切にしてきたふたりが結婚式で伝えたいのは、これまで関わってきた人たちへの感謝の気持ち。

日本の伝統文化に触れ、和のこころを大切にしてきた ふたりだからこそ、格式ある日本人らしい結婚式で、その想いを届けます。

ハレの日にふさわしい彩り-IRODORI-を添えて…。

Original Points

1. 和の伝統に包まれて非日常の世界へ

日本の美しい伝統を採り入れ、心あたたまる記憶へと繋ぐ幸せの彩り。
和の心が息づく専門式場で 温かいおもてなしの心を届けます。

2. 「古き佳き」を心で感じる神前式

一つ一つの儀式を通じて家族・親族との絆、両家の繋がりを実感。
心に響く祝福と感謝の気持ちが、これからのふたりの人生に色鮮やかな彩りを添えます。

3. 豊かな色彩にふたりの個性を重ねて

日本らしい豊かな彩りで、「ありがとう」の気持ちを表現。
ふたりの個性をさりげなくプラスして心からの感謝をゲストに届けます。



1. 和の伝統に包まれて非日常の世界へ



1. 和の伝統に包まれて非日常の世界へ

和の心を重んじるおふたりにお薦めしたいのが、伝統的な専門式場。
おふたりへのきめ細かいサポートはもちろん、
ご両親やご親族、友人へのケアも行き届いているので
「おもてなし」を大切にしたいKazuyaさん・Kumiさんも安心です。

日本で最初に総合結婚式場として誕生した「目黒雅叙園」は、創業88年。
誰もが一度は耳にしたことのある歴史的な式場は、これまで22万組もの幸せを
紡いできました。

園内に一步足を踏み入れれば、壁面や柱、天井にいたるまで、
随所にそのこだわりが感じられ、絢爛豪華な空間で非日常の世界へと誘います。

剣道・茶道を通して培われた、おふたりの和の精神とまわりへの心づかい。
そんな優しさと力強さを、日本ならではの伝統美と歴史的な建造物で表現し、
ハレの日に彩りを添えましょう。

1. 和の伝統に包まれて非日常の世界へ



2. 「古き佳き」を心で感じる神前式

Kumiさんが長年続けてきた茶道の世界で有名な心得「和敬清寂」—。

「和（調和）」「敬（尊敬）」、「清（清潔）」、「寂（寂静）」。

まわりとの調和を大切にし、人を敬い、清らかに、何事にも動じない心をもつ。おふたりのお人柄を表すのにピッタリなこの言葉は、まさに和の心の在り方を表していますが、茶道だけでなく、結婚式にも通ずるところがあります。

人生のけじめをつけ、これから新たな一步を踏み出すおふたり。

そして、それを見守ってくれる大切な人たち。

一つ一つの儀式を通じて、ご家族・ご親族との絆、ご両家の繋がりを実感する事で、おふたりの決意はいつそう強固なものとなっていきます。

和の心を大切にする神前式の儀式には、一つひとつ意味が込められているのでぜひその意味を知って大切な一日を迎えましょう。

心の奥に響く感謝の気持ちが、これからのKazuyaさんとKumiさんの人生をより豊かに、より彩りあるものにしてくれるはずです。

2. 「古き佳き」を心で感じる神前式



2. 「古き佳き」を心で感じる神前式

1. 入場・着席
ご親族、ご来賓の順にご案内し、Kazuyaさん・Kumiさんをご入場。
2. 修祓の儀
神主がおふたり、ご親族、ご参列者のお祓いをし、身を清めます。
3. 祝詞奏上
神主が神様に結婚の報告を行い、ふたりの末永い幸せを祈願します。
4. 夫婦固めの儀
「三々九度」として知られる儀式。
大中小3つの盃で交互にお神酒を飲み交わし、永遠の契りを結びます。
5. 指輪交換
お互いの誓いを込めた結婚指輪の交換をします。
6. 誓詞奏上
Kazuyaさんが夫婦になる事を誓う言葉を読み上げます。
7. 玉串拝礼
末永い幸せを願い、玉串に気持ちを込めて神様にお供えし、拝礼します。
8. 巫女舞（豊栄の舞）
神に仕える巫女がおふたりに代わって心を込めて舞を奉納します。
9. 親族盃の儀
両家が親族となった誓いの杯を全員で飲み交わし、益々の繁栄を祈念します。
* ご両家のみならず、ご参列されるゲストの皆さまと共に杯を交わします。
10. 退場

2. 「古き佳き」を心で感じる神前式



2. 「古き佳き」を心で感じる神前式



3. 豊かな色彩にふたりの個性を重ねて

披露宴は、おふたりからの“感謝”とゲストからの“祝福”、それぞれの気持ちを分かち合う場。

日頃からまわりの人への敬意を大切に過ごしてきたKazuyaさんとKumiさんだからこそ、披露宴ではたくさんのこだわりを持って、思う存分「ありがとう」を届けましょう。

おふたりらしさが加わることで、ゲストからの「おめでとう」の気持ちは大きくなるもの。

舞台となる披露宴会場は、純和風の空間。

ウェルカムボードの代わりにおふたりの名前入りの提灯や番傘を飾れば、日本ならではの風情にゲストはタイムスリップしたような気持ちになるでしょう。

テーブルの装飾も和で統一し、美しい日本の色彩を会場全体で表現。

日本人としてのアイデンティティーを刺激し、どこか懐かしさを感じさせてくれます。

Original Points — 3 —



3. 豊かな色彩にふたりの個性を重ねて

お箸はギフト兼用でお持ち帰りできるものをセレクトして、ゲストを「おっ」と言わせましょう。

“2本で1組“のお箸は、結婚を記念する贈り物にもピッタリです。

披露宴の幕開けには、ケーキ入刀の代わりに和の演出・鏡開きを。鏡開きには「夫婦円満」「子孫繁栄」といった意味があるので、両家のご両親にもぜひ参加してもらいたいですね。

かけ声はお決まりの「ヨイショ！」・・・ではなく、「鏡開き~はじめっ！」Kazuyaさん・Kumiさんは、木槌ではなく、竹刀で笑いを誘って。おふたりらしく感謝の気持ちを届けましょう。

「ありがとう」と「おめでとう」が交錯する、幸福に包まれる一日。IRODORIウエディングが、おふたりとゲストの記憶に鮮やかな幸せの彩りを添えます。

3. 豊かな色彩にふたりの個性を重ねて



Recommend Place

目黒雅叙園 & IRODORI

～この会場のおススメPoint～

- ◆ 日本の芸術が織りなす美しい非日常空間
- ◆ 日本初総合結婚式場・創業88年の格式と伝統
- ◆ おもてなしを叶える充実の付帯設備・宿泊施設



1.コンセプト

2.アイテム

3.見積り

Cuisine

旬の食材で四季を感じる日本ならではのおもてなし
親族にも喜ばれる「日本料理」で感謝の気持ちを表現します



- 御祝肴
七彩扇盛り
- 御椀盛
羽二重掛け 蟹真丈 水引き野菜
- 御造り
盃大根見立 旬魚彩いろ
- 御祝皿
伊勢海老化粧焼き
- 御多喜合せ
蛤入り百合根饅頭 金箔あん
- 御強肴
温石に牛フィレ肉と旬野菜
- 御食事
鯛飯 又は 赤飯 赤出汁 香の物
- 御水菓子
マスクメロン 季節の杏仁

Beauty

Dress & Kimono

歴史のある和洋折衷の絢爛豪華な装飾だからこそ叶う和と洋のコラボレーション。
伝統を重んじるご新婦の思いが映る白無垢、可憐なイメージにぴったりの純白のウエディングドレスなど。
オリジナルデザインをはじめとする選りすぐりのドレスは、サイズオーダーも可能。
最新のドレスが揃うサロンでお好みの逸品を。



Decoration

Key Color



Coordinate Image



Program

11:30

お仕度

- ヘアメイク
- 親族紹介
両家親族の紹介を行います

14:00

挙式

- 神前式
伝統と両家の絆を感じながら、永遠の契りを結びます
- 集合写真
両家親族と記念撮影

15:00

披露宴

- 披露宴開宴～新郎新婦入場～Wスピーチ～主賓挨拶
入場後はふたりからのウエルカムスピーチで感謝を伝えましょう
- 鏡開き～乾杯
両家両親は木槌、ふたりは竹刀で鏡開き
かけ声は剣道にちなんで、「はじめ～っ！」
- 新婦中座～歓談
茶道のお師匠と手を繋いで。和服姿のふたりで記念撮影も
- 新郎中座～歓談
恩師の先生と。肩を組んで元気に退場！
- 再入場～テーブルラウンド
各卓ご挨拶まわり。ミニサイズの樽にプチギフトを忍ばせて
- 余興～スピーチ～歓談
- 新婦手紙～花束贈呈～謝辞
- 送賓
剣道の必須アイテム「手ぬぐい」で包まれたお菓子をプチギフトに

17:30

送賓

1.コンセプト

2.アイテム

3.見積り

概要

- 挙式開始時間 : 14:00～
- 披露宴開始時間 : 15:00～17:30
- 人数 : 80名

婚礼お見積明細書

ご新郎 Kazuya 様 ご新婦 Kumi 様

会場名
人数 80 名

項目	金額	含まれるもの
料理	160,000	プラン（13,000円）からの差額
焼開き	88,000	豆梅・栞
飲料	0	プランに含む（乾杯酒・フリードリンク）
会場装花	151,000	メイン装花・ゲストテーブル装花
映像	0	プロジェクター・スクリーン
演出	0	
会場	230,000	披露宴会場・控室
サービス料	62,900	上記項目の10%
プラン	2,020,000	挙式プラン・披露宴プラン
挙式	0	プランに含む（神前式）
装花	38,500	贈呈用花束・ブーケ・ブートニア
美容	65,000	美容一式
衣装	254,000	和装・洋装各1点ずつ・小物
写真	237,000	記念写真・スナップアルバム
記録映像	0	
引出物	261,000	引出物・引菓子・ペーパーバック
音響	0	プランに含む
印刷物	22,800	招待状・席次表・メニュー表・ゲストブック
その他	0	テーブルコーディネート
総額	3,590,200	
【最小】適用割引額	-50,000	
【最大】適用割引額	-200,000	
【最大額】総お見積金額	3,540,200	
【最小額】総お見積金額	3,390,200	



gensen wedding
〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-4 三島ビル6F
TEL : 03-6264-7395 / FAX : 03-6264-7396

gensen wedding